

ちょっと遅ればせながら “とんど”



2年生が“とんど”をしました。自分たちで火をおこし、高く上がれと書き初めを火に投げ入れました。

その後、豆もちとおにぎりを焼いて、休み時間にゲスト参加した他学年の子ども達にふるまいました。

実は、このおにぎりには少し秘密があって・・・



発泡スチロールの箱で育てた霜月祭のもち米入り



5月に霜月祭用の田植えをしたときに、余った苗を発泡スチロールの箱に入れていただいていた。成長したもち米を2年生が収穫し、すりこぎで粳すりをし、木の棒でつきました。

そのもち米を混ぜ込んで炊いたご飯を使っておにぎりを作っていたのです。

少し醤油をかけて焼いたおにぎりのこうばしい香りが口に広がるのでした。